

**記載例（修繕工事） 舗裝修繕、河川修繕、橋梁修繕等**

※特定建設資材（コンクリート、アスファルト等）の新材を使用するだけでも記載する

別表3

(A4)

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等）

維持・修繕工事をチェックする

**分別解体等の計画等**

**（解体工事のみ）**となっているが、記入する  
※既存構造物の一部取り壊しを伴うことが一般的ため

工作物の構造 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input checked="" type="checkbox"/> その他(アスファルト)
工事の種類	<input type="checkbox"/> 新築工事 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他(例:舗裝修繕工事)
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材
工作物の状況	築年数 <b>40</b> 年 その他( )
周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他( ) 地境界との最短距離 約 <b>3</b> m その他(県道上での工事、交通量多い)
工作物に関する調査の結果	工作物に関する調査の結果
作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他(現道における工事)
搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 <b>12</b> m 通学路 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他( )
特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 飛散性石綿(石綿吹付け、石綿保温材等注1) →1又は2をチェック【 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿※石綿含有不明建材を含む注2) (ビニール床タイル等)→1,2又は3をチェック 【 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> その他【土砂】→4に記入
その他(特定建設資材に付着していない、解体時に発生する有害物質)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 飛散性石綿(石綿吹付け、石綿保温材等注1) →1又は2をチェック【 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿※石綿含有不明建材を含む注2) (スレート液板、スレートボード、スレート瓦、サイディング、ケイカル板等)→1,2又は3をチェック 【 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他【
工事着手前に実施する措置の内容	道路使用許可予定 交通誘導員の常駐を予定 例)・道路使用許可 ・通行止め ・搬出経路確保のため鉄板敷きを準備 ・2tトラックにて搬出など
分別解体等の方法(解体工事のみ)	1 <input type="checkbox"/> 石綿撤去済み 2 <input type="checkbox"/> 石綿撤去完了予定日(月日) 3 <input type="checkbox"/> 労働安全衛生法及び石綿障害予防規則に従い適正に処置する。 ※石綿含有不明建材の場合は、事前調査で石綿の有無を明らかにするか、みなし石綿含有建材として処置する。 4 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <b>適切に分別を行う</b>
工程ごとの作業内容及び解体方法	分別解体等の方法(解体工事のみ) <b>（解体工事のみ）</b> となっているが、記入する。 ※契約書の添付書類と整合を図るため。 手作業・機械作業の併用 手作業 手作業・機械作業の併用 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 手作業 手作業・機械作業の併用 手作業 手作業・機械作業の併用 その他の工事がある場合は、有をチェックし、工程の( )内に具体的な内容を記入する
工事の工程の順序(解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input checked="" type="checkbox"/> その他(④) その他の場合の理由(④の工程のみのため)
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)	<b>100</b> トン <b>（解体工事のみ）</b> となっているが、記入する。 特定建設資材以外の資材(ボード類やプラスチック等)を含む。 全ての建設資材を記入する。(※下段の特定建設資材廃棄物量の発生見込み量以上)
廃棄物発生見込み量	種類 <input type="checkbox"/> コンクリート塊 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊 <input type="checkbox"/> 建設発生木材 トン トン トン 注)飛散性石綿とは ①発じん性が著しく高いもの: ・吹付け石綿 ②発じん性が高いもの: ・耐火被覆材(ケイカル板2種) ・断熱材(煙突、屋根折板) ・保温材 などが該当する 注2)非飛散性石綿とは 発じん性が比較的低いもの: ・スレート ・石綿含有岩綿吸音板 ・Pタイル ・ケイカル板(第1種) ・サイディング ・石綿セメント板
備考	廃棄物の量を記入する(数量については、四捨五入により整数表示) □欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。【 】欄には具体的な品目を記入すること

**詳細別紙参照**

別表3

(A4)

新築工事をチェックし、構造物の取り壊しがある場合には解体工事もチェックす

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

(解体工事のみ) となっているが、記入する

※既存構造物の一部取り壊しを伴うことが一般的ため。

工作物の構造 (解体工事のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input checked="" type="checkbox"/> その他(無筋コンクリート、アスファルト)	
工事の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input checked="" type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他(例: 道路工事)	
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材	
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 40年 その他( ) 施設との距離を記入 例) ・住宅地 ・農地 ・河川敷 ・搬出する前面道路の幅員 ・交通量の多少 など
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他( ) 敷地境界との最短距離 約 10m その他(県道上での工事、交通量多い)
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他(現道上における工事)
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 12m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他( )
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 飛散性石綿(石綿吹付け、石綿保温材等)注1) →1又は2をチェック【 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿※石綿含有不明建材を含む注2) (ビニール床タイル等)→1,2又は3をチェック【 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他【 →4に記入
	その他(特定建設資材に付着していない、解体時に発生する有害物質)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 飛散性石綿(石綿吹付け、石綿保温材等)注1) →1又は2をチェック【 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿※石綿含有不明建材を含む注2) (スレート波板、スレートボード、スレート瓦、サイディング、ケイカル板等)→1,2又は3をチェック【 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他【 →4に記入
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	③基礎	基礎工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	⑤本体	本体付属品の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
⑥その他	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
工事の工程の順序	<input checked="" type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順 <input type="checkbox"/> その他( ) その他の場合は、理由を記( )	
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)	115 トン (解体工事のみ) となっているが、記入する。 特定建設資材以外の資材(ボード類やプラスチック等)を含む。 全ての建設資材を記入する。(※下段の特定建設資材廃棄物量の発生見込み量以上)	
廃棄物発生見込み量	種類	量
	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	10 トン
	<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	1 トン
	建設発生木材	トン
備考	廃棄量を記入する(数量については、四捨五入により整数表示する)	

注1)飛散性石綿とは  
 ①発じん性が著しく高いもの：  
 ・吹付け石綿  
 ②発じん性が高いもの：  
 ・耐火被覆材(ケイカル板2種)  
 ・断熱材(煙突、屋根折板)  
 ・保温材

注2)非飛散性石綿とは  
 発じん性が比較的低いもの：  
 ・スレート  
 ・石綿含有岩綿吸音板  
 ・Pタイル  
 ・ケイカル板(第1種)  
 ・サイディング  
 ・石綿セメント板

詳細別紙参照

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。【 】欄には具体的品目を記入すること。

(別表 3 記載例の別紙)  
**建設リサイクル法様式 (別表 3) の記載について**

「工作物に用いられた建設資材の量の見込み」「廃棄物発生見込量」欄は下記により記入してください。

①欄は、**使用、廃棄を問わず、工事に係る全ての資材の合計数量(概数)**を記載してください。  
 (記載例はコンクリート塊100トン+アスファルト・コンクリート塊10トン+その他の使用資材又は廃棄物5トンの場合)

①	工作物に用いられた建設資材の量の見込み (解体工事のみ)	115 トン		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	100トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input checked="" type="checkbox"/> ③ <input checked="" type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
		<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	10トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input checked="" type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
		<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他				
		②	③	

②欄は、特定建設資材「**廃棄物**」の**数量(概数)**のみ記載してください。  
 廃棄物のない場合は記載不要です。

③欄は、現場で使用する生コン、アスファルト合材、コンクリート2次製品、木材があれば、**取壊処分はなくても**、記入してください。  
 (「使用」「廃棄」「使用と廃棄」、どの場合でも該当部分があれば記入する。)